

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成25年9月1日
〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目10番31号 電話093(541)2409番

あのね、お参りしたよ・・・

平成25年度 初参式

去る6月2日、平成25年度の「初参式」が行われました。

10人のかわいい子どもさんが参加して下さいました。ありがとうございました。とてもお利口で家族の方と一緒に参りできました。お子さまの今後の健やかな成長を心より念じます。



前列左側より

どうめんたつや まえださえ なかするぎんじ ひらはらゆづき きどみつひろ

道免龍哉くん 前田咲衣ちゃん 中霧銀七くん 平原結月ちゃん 木戸光海くん

(中霧星七さん) なかつるせいな (中霧海七さん) なかつるまりな

どうめんこうき やましたあいな かぎたにみわ いたうそうすけ にしおかあすむ

道免虎応騎くん 山下愛菜ちゃん 住職 鍵谷美和ちゃん 伊藤蒼介くん 西岡吾澄くん

(山下 優くん) やました ゆう (鍵谷光作くん) かぎたに こうさく

最近お誕生のお子様へ・・・来年はぜひどうぞ。お待ちしております。

男の会開催 「話してみれば、あら不思議！！」

7月6日（土）第1回の正善寺男の会（仮称）開催し、9名の参加をいただきました。みんなで「讃仏偈」をお勤めし、住職より一口法話の後、お待ちかねの会食会でした。飲む人飲めない人それぞれにグラスを勧め、坊守準備のお膳に舌鼓。お互いに話も進み盛り上がり、フタを開ければ意外なところで共通の話題など、不思議なご縁をいただいたことであります。次回も開催予定。この度参加できなかった方、次回はぜひどうぞ。お待ちしております。



2013 夏のつどいバザー 大盛況！かすみ草の会

猛暑の中、恒例の神岳保育園の「夏のつどいバザー」に今年も出店参加。例年8月の終わりでしたが、今回は7月27日（土曜日）の開催でありました。おなじみフルーツポンチをはじめ、今回は新メニュー「そうめん」に挑戦。大好評。「ツルツルがおいしいネー！」とのお声でした。物品御寄附のご協力等皆さんありがとうございました。



25年4月
京都
龍谷大学
入学
学生生活
エンジョ
イしてま
す。
三女聖子



25年8月
お盆参り
長女・次女が
お伺いし、お
世話になりました。来年も
よろしくお願
いします。

正善寺だより「聞・聞・聞」おかげさまで発刊100号を迎えました。

お寺とご門徒をつなぐ機関誌として、仏法に触れる機縁として、お寺ともっと親しみをと願って発刊したものです。1年4回の発行で25年の積重ね、試行錯誤の連続でありましたが、皆様の温かい励ましでここまで続けてこれました。ありがとうございます。役員の皆様方に100号記念に寄せてお言葉頂きました。ご一読ください。なお、今後もより内容を深め、楽しみなお便りとなるよう努めたいと存じます。どうぞよろしく！ 住職・坊守

ご案内

秋季彼岸法要

とき 平成 25 年 9 月 19日より 20日まで

	19日(木)	20日(金)
昼席	午後1時30分	午後1時30分

講師 (熊本県熊本市川口町) 良覚寺

本願寺派布教使 吉村隆真師

どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

ご門主 来年6月にご退任

新門さまが法統を継承、第25代門主に

ご門主は、来年6月5日をもって本願寺住職、浄土真宗本願寺派門主を退任されることを立教開宗記念法要、最終日にあたる4月15日の法要後、御影堂の参拝者を前に「お言葉」として発表されました。これにより、宗祖親鸞聖人から受け継がれてきた法統は新門さまが継承され、第25代門主（本願寺住職）に就任されることとなりました。新門さまも同日、「お言葉」を発表されました。

大乘-6月号より

鎮西別院大法要のご案内

平成 25 年 10 月 26 日 (土) 午後 1 時 30 分

本願寺鎮西別院 創建百周年並びに納骨堂落成法要

平成 25 年 10 月 27 日 (日) 午後 1 時 30 分

本願寺鎮西別院 親鸞聖人七百五十回大遠忌法要

西本願寺一御門主様ご親修法要 (ご門主様自らご導師を務められること)

上記のとおり、現ご門主様、26年6月ご退任により、北豊教区内・鎮西別院ではたぶん、最後のご親修となるようです。どうぞお誘いのうえお参りください。

なおこの度は、参加制限があり、お寺に参加申込みが必要です。

行事ご案内 【如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし】

納骨堂掃除・彼岸法要準備会

9月14日(土)10:00より15:00まで

本堂の荘厳(おかざり)、納骨堂の掃除

たくさんの皆さんのお手伝いをお待ちしています。

短い時間でも構いません。男性大歓迎です。

よろしくお願いします。昼食用意しています。

第79回

かんたけほいくえん

うんどうかい

とき 10月13日(日)
9:30より

ところ 寿山小学校運動場
雨天時 体育館で行います

見に来てねえー

次回の法要のご案内 親鸞聖人御正忌 報恩講法要

【とき】 平成25年11月 昼席13時30分
21日(木) 昼席のみ 22日(金) 昼席のみ 23日(土) 昼席のみ
初御講 23日(土)11時より おとき 23日(土)12時より

【講師】 大分県宇佐市 崇福寺前住職 本願寺派布教使 前田賢聖師

浄土真宗の一年でもっとも大切な法要です。家族みんなで参りましょう。

編集後記

今年の夏は本当に厳しくて、ご門徒の皆様体調など崩されていないでしょうか?ご無理されませんようにご自愛ください。この度、正善寺たより「聞・聞・聞」100号をむかえることができました。昭和63年

12月、第1号に「その時の出逢いが人生を根底から変えることがある。よき出逢いを」と、相田みつをさんのお言葉を掲載させていただきました。25年前正善寺に入寺して、私にとってゼロからの出発。そこから、本当にたくさんの方々にて遇わせていただくことができました。喜びので遇いがあれば、この世でのお別れの悲しみに声をあげて泣いたこともあり、力不足の自分を仏様の前で悔やんだ夜もあり、しかし、すべてがありがたいで遇いでありました。

「聞・聞・聞」楽しみに読ませていただいています。と喜んで下さるご門徒様のお心があったから、「聞・聞・聞」は100号を迎え、その中の言葉が生きてきたことだと、感謝いたします。ありがとうございました。「聞・聞・聞」の中に、三人の子供たちの写真も生まれた頃からよく掲載させていただきました。三人のこどもたちを育ててはきましたが、私自身を育てることは忘れていたような、まだまだだったような気がします。自分自身を育てていくためにも、心をすまして、耳をすまして、聴聞を重ねていきたいと思えます。また、新しい一歩のはじまりです。

秋のお彼岸法要、どうぞお参り下さい。心よりお待ちいたしております。 称名

正善寺だより「聞・聞・聞」

発刊第100号を記念して

門徒総代 松口賢三

正善寺だより100号発行おめでとうございます。

“ 継続は力なり ”とは申せ、1号1号の積み重ねが今日に至ったわけであり、ご住職様・坊守様のご苦勞も大変なことだったと思います。おかげさまでお寺のことをはじめ、浄土真宗の教章や生活信条等身近に感じられるようになりました。

今後も、正善寺発展のため、私たち門徒も力を合わせ努めて参りたいと念じております。この「正善寺だより」もさらに200号・・・それ以上の刊行を目指していただきたいと願っております。

門徒総代 山口 勇

正善寺だより「聞・聞・聞」は平成と共に歩み始め25年後の今日100号発刊に至りました。本当におめでとうございます。

毎号発刊時には住職様・坊守様には大変ご心勞が多いと思います。どうぞ健康に留意され、これからもお寺と門徒をつなぐ大切な機関紙として号数を重ねてゆくことを念じています。

門徒総代 東 春男

この度は正善寺だより「聞・聞・聞」100号の発刊されましたことを門信徒の方々と共に心からおめでとうございますと申し上げます。

季節が変わるごとに届く会報を何時も楽しく読ませていただいております。50号からさらに充実した内容や印刷などの技術向上に感動したりおどろいたりしております。ご住職や坊守さんのご努力がうかがえ感謝の気持ちでいっぱいになります。

これからも心洗われるお話や愉快的な記事、クスッと笑える写真などを沢山載せてください。楽しみにしています。

門徒総代 牛島正寛

正善寺便り「聞・聞・聞」100号発刊おめでとうございます。

私自身7年前までは仕事をしており、正善寺だよりは拝読だけさせて頂き、先生方の話など興味深く感じておりました。私も退職を機にお寺とのご縁を頂き、何もわからないまま壮年部のひとりとして活動することとなり、法要のたびに聴聞させて頂きますが、まだまだわからない事ばかりです。これからも聴聞させて頂き勉強していきながら正善寺発展のため微力ながら力に慣れるようがんばります。

仏教婦人会ーかすみ草の会役員 西田千代子

暑い暑い夏でした。皆様お変わりございませんか。

この度正善寺便り「聞・聞・聞」100号発刊おめでとうございます。100回は遠い日のことのように思いましたが、今その日を迎え、あらためて「聞・聞・聞」を読んでご住職、坊守様のご努力に心から感謝しています。私もボケないようにしっかり読んで心の糧にしたいと思います。これからも仲良く楽しい正善寺にいきましょう。

仏教婦人会ーかすみ草の会役員 冨友テルコ

「聞・聞・聞」100号記念おめでとうございます。

今までお寺さんに無関係だった私。主人が亡くなってお参りのご縁が多くなり、ご住職、坊守さんにお話を聞かせていただくうちに、お念仏も自然と出るようになり、本当にありがたく思います。門徒の方々、一人でも多くの方がお参りいただけたらと念じております。ご住職様、坊守様、大変でしょうが「聞・聞・聞」が末永く続きますよう楽しみに致しております。

仏教婦人会ーかすみ草の会役員 牛島美智子

正善寺便り「聞・聞・聞」100号発行おめでとうございます。

いつも楽しみに拝読させていただいております。はじめに編集後記へと目が行き、坊守さんの温かな心にふれながらここで一息です。それから中へと読んでおります。いつも心に響くことが多く書かれてあり、仏様の奥の深さを感じています。また婦人部(かすみ草の会)の活動の様子もよく掲載されており楽しさが伝わってきます。かすみ草の会も発足して9年になります。ご婦人の方ならどなたでも入れますよ！寺友の輪を広げましょう。そして共に聴聞しながら仏様の心を頂いていきたいと思っております。そしてこれからも正善寺の発展を心より念じております。

仏教婦人会ーかすみ草の会役員 植村柳子

正善寺便り「聞・聞・聞」100号発行おめでとうございます。

8年前よりご縁を頂き、毎回主人と二人で読ませていただいております。何もわからない私たちにお念仏をありがたく思う心を本誌で育てていただけることは幸せです。特に編集後記は坊守様のあたたかい文章に読み終えたときいつも私の心が“ホッ”とします。これからもご門徒の皆様と共に笑顔でお寺参りができますよう「聞・聞・聞」の届く日を楽しみに、日々合掌。

仏教婦人会ーかすみ草の会役員 金丸真弓

正善寺だより発行100号「おめでとう」でございます。

法話の記事ではとても勉強になり、編集後記(ちょこっと笑い、目をうるむ時あり)と内容の豊富さに感服しております。「聞・聞・聞」を手にする事(目と頭の体操)を楽しみにしている読者の一人です。お忙しい中編集に大変だと思われそうですが、長く続けていただきたいと思っております。

仏教若婦人会ーかすみ草の会役員 川本良子

正善寺だより「聞・聞・聞」100号記念おめでとうございます。

100号という長きに渡り続けてこられたご住職様、坊守様の私達門徒に対する温かいお心や、お念仏の言葉に心から感謝致します。これからも仏の道お聞かせ下さい。末永いご発展をお祈りしております。

仏教若婦人会ーかすみ草の会役員 工藤喜代子

「聞・聞・聞」100号発行おめでとうございます。

仏様のむずかしいけれど勉強になる話もあれば、要子ちゃん、行子ちゃん、聖子ちゃんの幼い三姉妹のかわいい写真がのった回もありました。その姉妹が今はご住職様、坊守様の大変なお仕事の支えになってくれています。うれしい得度の報告もありました。今度のうれしい報告は何かな?と「聞・聞・聞」を楽しみにしています。